

平成 28 年(2016 年)5 月 27 日
 担当: 総務部 行政改革課
 (課長)井出英治
 (担当)青木能健、上田岳義、加藤憲一
 電話: 026-235-7029(直通)
 FAX: 026-235-7030
 e-mail: gyokaku@pref.nagano.lg.jp



しあわせ信州

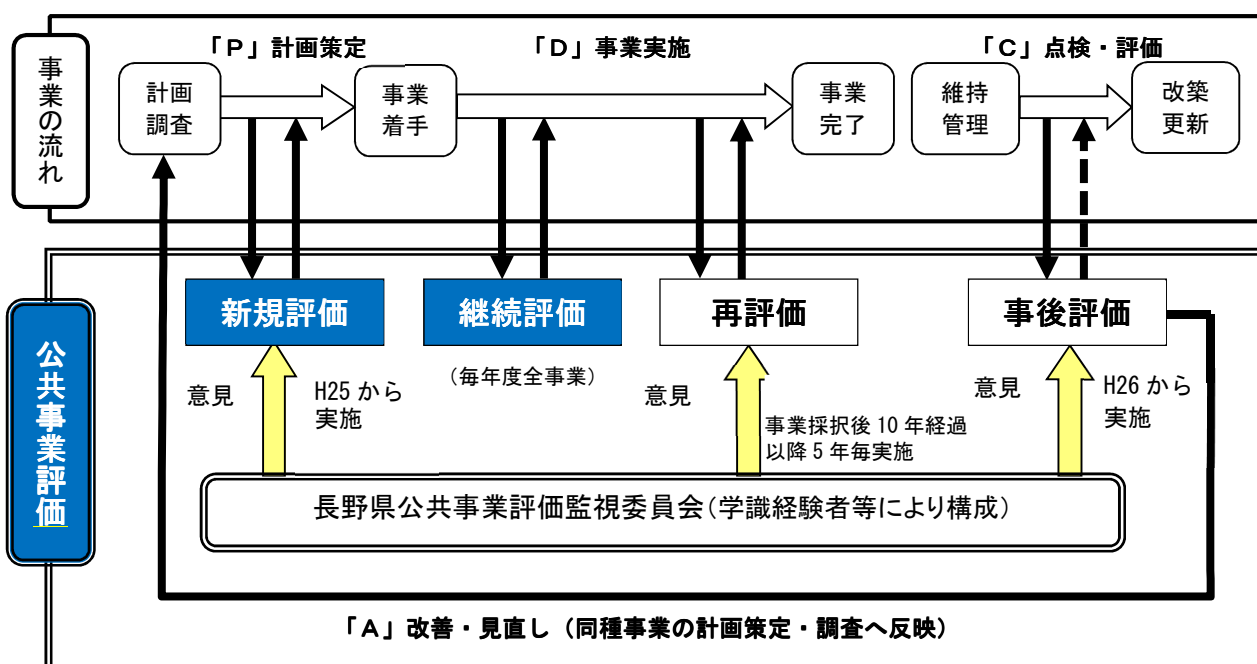
長野県(総務部)プレスリリース 平成 28 年(2016 年) 5 月 27 日

平成28年度実施箇所等の公共事業評価結果(新規・継続)について

長野県では、公共事業の一層の効率化、重点化を図るとともに、その実施過程の透明性を向上させるために、平成 15 年度から公共事業評価を実施しています。

評価結果は、個別箇所の採択の決定や取組方針の検討等に活用されています。

今回、国庫補助事業の採択の状況がまとまりましたので、平成 28 年度実施予定箇所の評価結果(平成 27 年度に評価を実施)を公表します。



| 区分 | 新規評価 | 継続評価 |
|-------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 評価対象 | 災害復旧、維持管理、調査等を除くすべての公共事業 | |
| 評価方法 | 必要性、重要性、効率性、緊急性、計画熟度を点数化し、その合計による評価 | 翌年度以降に事業を継続する箇所について、事業の進捗状況等の確認を毎年度行う |
| 評価の活用 | 国庫補助事業の採択申請や県単独事業の採択の決定に活用 | 取組方針(継続、休止、中止)の決定に活用 |

1 新規箇所評価の結果（82箇所）（①+②）

① 国庫補助事業

75箇所を評価し、A評価は45箇所、B評価は30箇所となりました。
 評価結果、予算状況、地域との調整状況等を考慮し、国へ69箇所申請し、69箇所が採択となりました。

〔100点満点 A：75点以上 B：75～50 C：49点以下〕（単位：箇所）

| 分野 | 事業名 | 担当部 | 評価対象 | 評価 | | | 国へ申請 | 国の採択 |
|-----------|-------------|-----|------|----|----|-----|------|------|
| | | | | A | B | C | | |
| 地すべり対策 | 地すべり対策 | 農政 | － | | | | | |
| | 地すべり防止 | 林務 | － | | | | | |
| | 地すべり対策 | 建設 | 3 | 1 | 2 | 3 | 3 | |
| | 急傾斜地崩壊対策等 | | 6 | 6 | | 6 | 6 | |
| ため池の整備等 | 県営農村地域防災減災 | 農政 | 8 | 8 | | 8 | 8 | |
| 治山・砂防 | 山地治山 | 林務 | 14 | 8 | 6 | 14 | 14 | |
| | 水源地域等保安林整備 | | － | | | | | |
| | 砂防 | 建設 | 12 | 4 | 8 | 11 | 11 | |
| 主要な道路の整備 | 道路改築 | 建設 | 8 | 8 | | 8 | 8 | |
| 補完的な道路の整備 | 街路 | | 2 | 2 | | 2 | 2 | |
| | 県代行 | | 1 | | 1 | 1 | 1 | |
| 道路付帯施設の整備 | 雪寒対策道路 | | 1 | 1 | | 1 | 1 | |
| | 無電柱化推進 | | 6 | | 6 | 6 | 6 | |
| | 交通安全施設等整備 | | 9 | 2 | 7 | 4 | 4 | |
| 農業基盤整備 | 県営かんがい排水 | | 農政 | 2 | 2 | | 2 | 2 |
| | 県営畑地帯総合土地改良 | | | 1 | 1 | | 1 | 1 |
| | 県営農道整備 | | | － | | | | |
| | 経営体育成基盤整備 | | | 2 | 2 | | 2 | 2 |
| | 県営中山間総合整備 | － | | | | | | |
| 合計 | | | 75 | 45 | 30 | ※69 | 69 | |
| (参考) H27 | | | 141 | 75 | 66 | 109 | 109 | |

※注) 新規評価を行った箇所のうち、申請段階で関係者との合意形成が十分でなく計画熟度が低いと担当部で判断して申請を行っていない箇所が6箇所あります。



② 県単独事業

7箇所を評価し、A評価は2箇所、B評価は5箇所となりました。
 評価結果を踏まえて、7箇所を採択しました。

〔100点満点 A：75点以上 B：74～50 C：49点以下〕（単位：箇所）

| 分野 | 事業名 | 担当部 | 評価対象 | 評価 | | | 採択 |
|-----------|-------------|-----|------|----|----|----|----|
| | | | | A | B | C | |
| 主要な道路の整備 | 県単道路改築 | 建設 | 4 | 2 | 2 | 4 | |
| 補完的な道路の整備 | 県単街路 | | 1 | | 1 | 1 | |
| 道路付帯施設の整備 | 県単交通安全施設等整備 | | 2 | | 2 | 2 | |
| 合計 | | | 7 | 2 | 5 | 7 | |
| (参考) H27 | | | 15 | 1 | 14 | 15 | |

③ 代表的な箇所の評価例
(第三者評価の抽出審議箇所)

| 事業名 箇所名 地区名 | 道路改築 (主) 飯島飯田線 (一) 上飯田線 飯田市 座光寺 SIC~長野県駅(仮) | 県営かんがい排水 上田市 菅平 | 急傾斜地崩壊対策 (急) 久保 北相木村 久保 |
|-------------------|---|---|---|
| 概要 | <p>主要工種 道路改築 L=2,970m W=6.5(11.0)m</p> <p>事業目的 高速道路とリニア中央新幹線を一体化させる道路の整備を行い、大都市圏との時間短縮効果等を広く県内に普及させる。</p> <p>座光寺 SIC(仮称)とリニア長野県駅(仮称)を結ぶ</p>  <p>大都市圏との時間短縮効果を広範囲に拡大</p>  | <p>主要工種 取水ゲート更新 1 式 電気設備更新 1 式ほか</p> <p>事業目的 老朽化した多目的ダムの取水ゲート等の設備更新を行い、受益者への地域用水の確保、当地域の農業生産の安定を図る。</p> <p>菅平ダムの全景</p>  <p>取水ゲート等の老朽化が進んでいる</p>  | <p>主要工種 法面工 L=200m</p> <p>事業目的 保全対象の斜面は風化による浸食が進み不安定な状況となっている。このため早急な対策を実施し、更なる崩壊の危険を防ぐ。</p> <p>保全対象：北相木小学校</p>  <p>風化した斜面からの落石</p>  |
| 県評価 | A 評価 | A 評価 | A 評価 |
| 第三者評価 | <p>リニア中央新幹線の長野県駅と中央道を接続し、大都市圏との時間短縮効果を県内に広く普及させる重要路線であることから、整備が必要であるため、県の自己評価は妥当と判断する。</p> | <p>かんがい用水の確保など、多目的ダムとして重要な施設で、水門、電気設備、水管理設備等が耐用年数を超過しているため、早期の更新が必要であるため、県の自己評価は妥当と判断する。</p> | <p>北相木小学校に面した斜面の風化が進行しており、崩落の危険性が高まっていることから、早期の対策が必要であるため、県の自己判断は妥当と判断する。</p> |

2 継続箇所評価の結果（747箇所）（①+②）

① 国庫補助事業

平成 28 年度以降に実施予定の 556 箇所について評価を行いました。

事業完成間近のものについては、早期完成を目指し効果の早期発現を図り、残事業の多いものについてはその必要性を検討するなど、今後の取組みの検討に活用しました。

平成 28 年度は、継続が 549 箇所となり、用地取得の難航や関係機関との協議に時間を要することなどのため、休止が 7 箇所箇所となりました。

(単位：箇所)

| 部 | 評価対象 | 取組方針 | | |
|-------------|------|------|----|----|
| | | 継続 | 休止 | 中止 |
| 農政部 | 70 | 70 | 0 | 0 |
| 林務部 | 121 | 121 | 0 | 0 |
| 建設部 | 365 | 358 | 7 | 0 |
| 計 | 556 | 549 | 7 | 0 |
| (参考) H27 | 561 | 547 | 14 | 0 |

② 県単独事業

平成 28 年度以降に実施予定の 191 箇所について評価し、継続となりました。

(単位：箇所)

| 部 | 評価対象 | 取組方針 | | |
|-------------|------|------|----|----|
| | | 継続 | 休止 | 中止 |
| 建設部 | 189 | 189 | 0 | 0 |
| 企業局 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 計 | 191 | 191 | 0 | 0 |
| (参考) H27 | 210 | 210 | 0 | 0 |

※「休止」：現行計画による事業継続を前提とするが、当該年度の事業実施が困難なもの。

「中止」：現行計画による事業継続が困難なため、整備を中断するもの。

③ 代表的な箇所

県営畑地帯総合土地改良事業
川上村 原地区
畑地かんがい A=245ha
農道整備 L=7,560m ほか
畑地かんがい施設や農道等の整備を行い、高品質な高原野菜の生産を支えています。



水源地域等保安林整備事業
伊那市 小原
谷止工 2 基ほか
山地災害から県民の生活を守るため、荒廃した溪流等で対策を行っています。



防災・安全交付金事業
(国)406号 長野市 西組バイパス
バイパス工事 L=2.1Km W=6.0(7.5)m
幅員狭小・線形不良区間及び落石危険箇所の解消を図るため、バイパス工事を行っています。



資料の公表

評価結果等は長野県庁総務部行政改革課、県庁行政情報センター、各合同庁舎行政情報コーナー及び長野県公式ホームページでご覧いただけます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/gyokaku/kensei/soshiki/kokyojigyo/hyoka/index.html>